長沼町総合振興計画審議会　産業部会（第１回）議事概要

１．日　時　　平成２２年１２月９日（木）　１０時１５分～１１時２０分

２．出席者
西島部会長、池内委員、小林委員、鈴木（諭）委員、仲野委員

３．内　容
産業部会は、まず「第５章　産業の振興」（Ｐ５９～６８）について、第１節～第５節の項目ごとにフリートークしてもらった。最後に他の項目についてもフリートークをしてもらった。

４．意見等
第５章　産業の振興
【第１節　農林業の振興】
・　農林業は、国の施策がはっきりしておらず、どの方向に進むのかわからないので、どう計画してよいか難しい。単年度の実施計画に具体化されたらよい。
・　農商工連携や農業の６次産業化など新たな取り組みが取り入れてあるのでよい。
・　農業の担い手の育成・確保については、後継者の育成だけでなく、町外からの新規就農を希望する人が多いことから、新規就農者の確保対策を積極的に進めてほしい。
・　グリーン・ツーリズムで収穫した野菜を加工センターで加工するなど、加工センターを活用してはどうだろうか。

【第２節　鉱工業の振興】
・　現在の工業団地は、空き地が多いのでとても寂しく感じる。近隣（北広島市など）では、積極的に企業を誘致して工場などが建設されている。現段階では、工業団地がどのような方向に進んでいくのか見えてこない。
・　企業誘致については、昨今の不況もあって厳しい状況と思われる。道央圏連絡道路などの交通アクセス等の環境整備が進めば企業立地が期待される。
・　農業と連携した食品加工など、ある程度、企業を絞り込んだ方がよいのではないか。（カルビーなど）

【第３節　商業の振興】
・　若い人が働きに来る雰囲気作りが必要と思われる。
・　「道の駅」は集客できるので商店街の店が利用できれば、商店街の活性化にも繋がるのではないか。「道の駅」は野菜しか売ってないイメージがある。
以前「道の駅」でスイーツ展を開催したところすぐに売れたようである。そうであれば、商店街のお菓子などを置けば売れると思う。
・　「道の駅」に「夕やけ市」みたいなものがあれば、さらに集客できると思う。
以前、センターハウスの入り口で牛丼５０食分を用意して販売したところ大雨にも

関わらず、すぐに完売した。
　野菜以外の商品でも置いてあれば売れると思う。
・　女性をターゲットにしたお店（食べて話ができ物が買える店）を商店街にあると活性化するのではないか。
・　Ｂ級グルメみたいなものがあれば商店街は活性化するのではないか。
・　農業と商業との連携が重要である。

【第４節　観光・レクレーションの振興】
・　施策の体系で「体験型・滞在型観光レクリエーションの充実」とあるが、最近アウトドアがとても盛んだが長沼にはあまり体験できる施設がない。
・　「米の館」などの農業施設を観光施設の中に取り入れたら面白いのではないか。農業施設のことを知っている人は少ないと思う。（過去に、米の館に米を買いに来た人がいる。）
・　新たに施設を建てるのではなく、既存の施設を有効に活用することが重要である。

【第５節　雇用の確保・安定】
・　ソフト産業などの企業を誘致したら雇用の場が増えるのではないか。（コールセンターやＩＴ関連など）
・　長沼のアパートの料金が都会と比較してもそんなに変わらず、高いと思う。例えば給料の半分が家賃だと、生活が苦しい。住むところが高ければ職に付きづらい。
　安く住める住宅の確保が必要である。公営住宅が単身でも入居できるようになれば、若い人が働きやすくなると思う。

【その他の項目】
・　「高校教育の充実」では、生徒数の確保について触れているが、立派なゴルフ場もあり、高校にはゴルフ部があるのだから、それを強くＰＲしていけば生徒が集まるのではないか。（小・中学校にも）
・　児童・生徒アンケートの回答で「遊ぶところが少ない」とのことだが、図書館や町民会館などを活用して子どもたちが放課後に集まれるようにしたらどうか。

４．総　括
・　基本計画（案）については、全体的に安全策に作成されているように感じられるためインパクトがない。
・　将来像が見えて来ない。
・　各章ごとに目指しているものを判りやすくイラストを載せた方がよいのではないか。
・　計画の案をＨＰに載せるのであれば、子供が見ても判るようにイラストを入れた方がよいのではないか。文字ばかりだと判りづらい。

５．次回の部会開催日の日時
・１月１３日（木）　時間は未定（後日、調整します。）